

平成30年度 事務事業評価シート

事務事業名		フィルム・コミッション				所管	文化産業観光部 観光課			
事務事業の概要	行政計画	事業NO.	40	計画事業名	T. DAS(フィルム・コミッション)					事業の開始・終了年度
	長期総合計画体系	[基本目標] I-2. まちの魅力の創出				[事業開始] 平成16年度 [終了予定] - 年度				
		[小 柱] (1)観光資源の再発見と活用の推進								
		[施策] ③観光資源の活用と拡充								
	根拠法令等	要綱	〔法令等名〕			フィルム・コミッション事業支援実施要綱				
	事業対象	直接の対象 : 映像等の制作者 最終的な対象 : 映像媒体の視聴者や読者、閲覧者								
	事業目的	フィルム・コミッション事業を推進することにより、マスメディアの発信力を活用し台東区の魅力を国内外にアピールすることで、文化・産業・観光の振興を促進し地域経済の活性化を図る。								
事業内容 [29年度]	映画、テレビドラマなどの撮影が円滑に進むよう、撮影の立ち会いや関係各所との折衝、撮影に必要な許可に関する情報提供など、制作会社に対して様々なサービスを提供しサポートする。 ○相談作品数 1,151件(うち海外101件)、支援作品数 386件(うち海外55件) ○海外からの撮影誘致を目的として、映像制作関係者向けに区内撮影地を紹介するビデオ及びパンフレットを制作し、国内外の撮影仲介事業者及び駐日外国公館、在外公館に映像媒体及びパンフレットを発送 ・パンフレット作成部数 3,000部、発送件数 398件									
委託の有無	一部委託		委託内容			フィルム・コミッション支援業務委託				
補助金の有無	なし									
事務事業の実績	種 別	指標の名称		単位	31年度 目標値	27年度 実績	28年度 実績	29年度		
	活動指標	フィルム・コミッション支援作品数		件	400	338	333	実績 386	目標値 340	達成率 113.5%
		フィルム・コミッション相談作品数		件	1,250	1,221	1,141	1,151	1,250	92.1%
	成果指標	ホームページのページビュー数		PV	65,000	59,667	48,986	58,273	65,000	89.7%
	決算額 (単位:千円)					27年度		28年度	29年度	
	事務事業コスト (単位:千円)	人にかかるコスト(人件費など)				10,426	18,712		6,242	
		物にかかるコスト(物件費・維持補修費)				15,526	18,712		20,077	
		その他のコスト(扶助費・補助費など)				114	0		0	
		総経費				26,066	24,954		24,267	
	財源項目 (単位:千円)	受益者負担額(使用料・手数料・負担金など)				0		0		0
	その他特定財源(国や都の支出金・財産収入など)				0		0		0	
	一般財源(区負担額)				26,066		24,954		24,267	
前回評価から29年度に改善した事項	宣伝材料として、区内撮影地のプロモーション映像とパンフレットを作成し、海外の映像制作者に対してより具体的な情報提供ができるよう充実を図った。									
評価の視点	評価	評価の理由								
	必要性	3	本区における撮影需要は依然として高く、近年は海外からの撮影相談が増えている。民間事業者がこれらの相談・支援に個別に対応することは難しく、本区の魅力を広く国内外に発信して、地域経済の活性化を図るという観点から、区が実施する必要がある。							
	効率性	3	映画やテレビ以外にも、ウェブ等多様な情報発信媒体の撮影支援を行っており、幅広い層に対して本区の魅力をPRできている。							
	手段の適切性	3	海外の映像制作者向けに作成した映像とパンフレットを国内外で配布し、本区の撮影資源をこれまでより具体的にプロモーションできている。							
目的達成度	3	相談件数の総計は目標値に届かなかったが、海外における本事業の認知度が上がり、海外作品については、相談件数・支援作品数ともに順調に増加している。PR方法に工夫を重ねながら継続的にプロモーションを行った成果として、区の魅力を国内外に効果的に発信できている。事業の目的はおおむね達成されている。								
[総合評価] ※上記4つの視点を踏まえ、事業全体を評価。区民生活への影響を十分考慮すること。						今後の方向性				
支援作品数は近年横ばいであったが、平成28年度から29年度にかけては大幅に増加しており、本区の魅力を効果的に発信してきた成果が表れている。海外支援作品数は(平成27年度:31件、28年度:46件、29年度:55件)順調に伸びており、今後も、さらなる撮影誘致に取り組み、継続して支援を行うことで、海外における本区の認知度を高め、観光客の誘致につなげていく。						維持		拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了		